

ゴルフ

世界ジュニア選手権

ゴルフの世界ジュニア選手権が13日、米カリフォルニア州サンディエゴのトリーパインズGCで行われ、徳島県勢は男子15〜18歳の部の武田紘汰(生光学園高1年)が2人1組の団体で準優勝し、個人でも6位に入った。女子個人15〜18歳の部の高岸鈴(同高2年)は11位だった。男子団体(7260時、



武田紘汰



高岸鈴

女子・高岸(生光学園高)は個人11位

女子個人15〜18歳の部の武田紘汰(生光学園高1年)が2人1組の団体で準優勝し、個人でも6位に入った。女子個人15〜18歳の部の高岸鈴(同高2年)は11位だった。男子団体(7260時、

女子個人15〜18歳の部の武田紘汰(生光学園高1年)が2人1組の団体で準優勝し、個人でも6位に入った。女子個人15〜18歳の部の高岸鈴(同高2年)は11位だった。男子団体(7260時、

女子個人15〜18歳の部の武田紘汰(生光学園高1年)が2人1組の団体で準優勝し、個人でも6位に入った。女子個人15〜18歳の部の高岸鈴(同高2年)は11位だった。男子団体(7260時、

武田(生光学園高)団体準V 6個人

女子・高岸(生光学園高)は個人11位

の74、最終日が2アンダーの70。通算1アンダー、215で、206人で争った個人は首位と7打差の6位だった。

171人が出場した女子個人(6234時、パ172)の高岸は、初日が1オーバーの73、2日目が3オーバーの75だった。だが最終日で3アンダーの69と巻き返し、通算1オーバー、217で首位と7打差の11位となった。(富士佳輝)